

# 新型コロナ ワクチン接種 のお知らせ

接種費用  
無料

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止させることを目的として、全国民を対象としたワクチン接種が始まります。尾道市でも、国が示す開始日から、ワクチンの接種が可能となるよう準備を進めています。(2月24日時点)

## 接種が受けられる人は？

医療従事者、重症化リスクの高い人から順に接種を開始し、接種順位に応じて順番に皆さんへワクチンが行きわたるようにします。当面の間、接種対象は16歳以上の人となっています。

尾道市で接種が受けられるのは、原則尾道市の住民基本台帳に登録のある人です。(同意がある人に限り接種します。強制ではありません。(努力義務))

### 接種順位

- ① 医療従事者
- ② 高齢者(令和3年度中に65歳に達する人)
- ③ 基礎疾患のある人、高齢者施設等で従事している人
- ④ 上記以外の人(当面は16歳以上の人)



## いつから？

国は、高齢者への接種を4月以降になると見込んでいます。尾道市においての具体的なスケジュールが確定したら、市HPや尾道市コールセンターでお知らせします。対象者については、スケジュールが決まり次第、接種券と予約方法や持参物を記載した案内文を順次送付する予定です。



イメージ

## 接種内容は？

1人2回、同じワクチンを一定の間隔を空けて、筋肉注射で接種します。ワクチンの詳細は厚生労働省HPをご覧ください。

[厚生労働省新型コロナワクチンについて](#) 検索

HP [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_00184.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html)

## どこで？

市が設けた会場で行う「集団接種」と、病院などの医療機関で行う「個別接種」の2種類の方法があります。

※住民票がある場所での接種が原則ですが、住所地以外での接種を希望する人は、接種券が届いた後に申請が必要です。申請方法はWeb、郵送、窓口を検討しています。詳細は、決まり次第、速やかに市HPなどでお知らせします。

## どうやって？ ワクチン接種までの流れ

### 1 接種券が届く

住民基本台帳に登録されている住所宛に、尾道市から接種券が届きます。  
※同封物：集団接種会場の一覧、予診票(2回分)。



▲接種券イメージ

### 2 接種を受ける会場、医療機関を探す

市HPで紹介するほか、尾道市コールセンターでもご案内します。

### 3 予約し、ワクチン接種を受ける

接種は完全予約制です。予約には、接種券に記載されている「接種券番号」が必要です。

**集団接種** 尾道市専用予約システムからweb予約か、尾道市コールセンターで電話予約。

**個別接種(医療機関)** 接種できる医療機関、予約方法は調整中です。

※予約方法の詳細は、決まり次第、速やかに市HPなどでお知らせします。

## その他

### ■ 詐欺にご注意を

ワクチンの接種は無料です。自治体から、ワクチン接種の予約などで金銭を請求することは一切ありません。詐欺などにはご注意ください。



### ■ 副反応が起きた場合

予防接種によって健康被害が生じ、医療機関で治療が必要になったり、障害が残ったりした場合、予防接種法に基づく救済が受けられます。詳細は、厚生労働省HPをご覧ください。

### お問い合わせ先

副反応やワクチンについて専門的なことや一般的なことなど

広島県 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター  
(☎082-513-2847/24時間対応(土・日・祝日を含む))

接種の予約・ワクチンについて一般的なことなど

尾道市 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター  
(☎0570-001-297/平日8:30~17:15)

